

福祉委員は、学区社協の一員です！

福祉委員
って？

福祉委員の活動は、学区社協・自治会・民生委員児童委員・地域ボランティアと共に、住みよい福祉のまちづくりを進めるため身近な地域の見守り、声掛け、支え合い、助け合い活動を行います。

福祉委員の研修

福祉委員を対象にした研修会を、毎年総会後の6月に開催しています。民生委員児童委員と合同で「地域福祉」や、「福祉委員の役割」、「仰木学区での位置づけ」を学んでいただいています。



福祉委員の学区社協への参加・協力



敬老会



ふれあいサロン



ふれあい給食

学区社協の活動（敬老会、ふれあいサロン、ふれあい給食等）に「気づき役」「つなぎ役」「盛り上げ役」として、活動していただいています。

連絡先

仰木学区社会福祉協議会 大津市仰木4丁目15-11（市民センター内）
社会福祉法人大津市社会福祉協議会 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津5階 TEL 526-5336

Otsu City

仰木学区 社協です



スローガン

豊かな自然・永い歴史に育まれた地域で 子どもから 高齢者までが
助け合い 生き生きと過ごせる町を 目指そう

私たちの
まち

仰木学区の数字



人口 大津市 343,823人 仰木学区 2,022人	世帯数 大津市 150,040世帯 仰木学区 806世帯	子どもの人数 (0~19歳) 大津市 64,227人 仰木学区 244人	大人の人数 (20~64歳) 大津市 189,004人 仰木学区 991人
高齢化率 (65歳以上) 大津市 26.3% 仰木学区 38.9%	65歳以上の 人口 大津市 90,592人 仰木学区 787人	85歳以上の 人口 大津市 13,842人 仰木学区 147人	ふれあい給食 配食数(年間) 大津市 16,535食 仰木学区 301食

2019年11月現在

学区社会福祉協議会 (学区社協)って？

学区社会福祉協議会（通称、学区社協）は、住民が主体となって地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組む団体です。

大津市では、小学校区ごとに36学区社協が自治会をはじめとする各種団体と協力し合って組織をつくり「このまちに住んでよかった」と思える福祉のまちづくりを進めています。

学区社協 6つの取り組み

- ふれあう** ふれあいサロン、ふれあい給食サービス、敬老事業、寺子屋プロジェクトなど
- 学ぶ** 福祉のまちづくり講座、地域福祉講座など
- 支える** 学区ボランティアグループやふれあいサロンの支援など
- 見守る** 見守りや声かけ活動、助け合い活動など
- 知らせる** 学区社協広報誌の発行など
- 募る** 会費・賛助会費・共同募金など

財源について

学区社会福祉協議会の主な財源は、自治会を通じてお願いしているみなさまからの「会費」や「共同募金」のほか、市社協からの事業助成金などです。今回ご紹介している地域の実情に応じた福祉活動を推進するためには、自主財源である会費がとても大切となります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

仰木学区 社協の活動

～活動の一部をご紹介します～

スローガン

豊かな自然・永い歴史に育まれた地域で
子どもから 高齢者までが 助け合い
生き生きと過ごせる町を 目指そう



他団体 との交流



社協の催し物としては、太鼓会館内で「おもちゃライブラリーどんどこ」を開催し、子ども達の遊び場の提供とお菓子のつかみ取り、また、お母さん達に安心して参加していただけるよう、おむつの交換所・授乳場所を設けています。模擬店では、綿菓子コーナーも担当し、たくさん子ども達が参加出来るように工夫しています。

(自治連合会主催)

社協の催し物としては、大勢の子ども達が楽しめるよう、たくさんの種類の「あてもん」を行っており毎年大人気です。また、ポップコーンの販売も始めました。

(活性化委員会主催)

社協のブースをもうけ、一年間の事業を振り返り、ふれあいサロン・ふれあい給食・夏まつり等の写真を展示し、社協のPRを行っています。

高齢者の ために



毎年「敬老の日」に、仰木学区敬老会を開催、対象者は数え年で70歳以上の方で、約600人余りです。太鼓会館で12:00～16:00に開催、式典の部・演芸の部・抽選会をします。参加者には、昼食のお弁当を食べてもらい、地域の文化である、仰木太鼓・仰木小唄や幼稚園児の歌などを楽しんでもらいます。

敬老会

サ ふ ろ ん

「ふれあいサロン」として、社会福祉協議会主催で、75歳以上の方を対象に、毎月20日（9月除く）に開催します。年間、全体会を3回と4つの各自治会で2回ずつ開催しています。（参加費は100円～500円）全体会としては、昼食を用意して、お花見（4月）・クリスマス会（12月）・春よ来い（3月）のサロンです。

給 ふ れ あ い 食

75歳以上の一人暮らし高齢者、90歳以上の夫婦のみの方、約40人にお弁当や副食を配食しています。お弁当は夕食で5月・10月・12月・2月の4回、副食は6月・8月・11月の3回です（毎回15日）。毎回実施日の1週間前に、実施委員で献立会議を開催し、季節の食材で工夫した「仰木学区弁当」を作っています。買物は健康推進員が担当し、調理は健康推進員・民生委員児童委員・福祉委員・社協事務局、配食は見守りを兼ねて民生委員児童委員が担当しています。



教 健 康 体 操 室

令和元年度より新たな事業として、「認知・介護予防のため」の体操を始めました。毎月第4木曜日14:00～16:00市民センターにおいて開催しています。学区の体協の方に、指導してもらい、道具を使つての身体と頭の体操をしています。60代～70代の方々に集まってもらうのが、目標です。現在の参加状況は、毎回約10人の方々に参加していただいています。健康で過ごすために、是非皆さんの参加をお待ちしています。

地域住民のために

毎年11月に開催される「防災研修」は、自治連合会との共催です。地震体験車を使つての非常時に役立つ研修を実施したり、日赤奉仕団・健康推進協議会にも協力していただき、炊き出しも実施しています。また、小学校の児童にも、参加協力していただける様に計画しています。

防災研修

毎年2月頃に、市内の施設を訪問し研修会を実施しています。参加は自治連合会・自治会・民生委員児童委員・福祉委員など理事が中心です。今まで大津駐屯地や介護施設、先駆的に事業実施されている学区社協等を視察しました。研修会後には、参加者と懇親会を実施し親睦を深めています。

視察研修会

夏 まつり

収穫祭

文化祭